

講演会

ものづくりは人づくり ～ロボコンを通じて～



近年、子どもたちが「ものづくり」を体験することで感性や創造性を磨く教育が見直されています。ロボットコンテスト=ロボコンを通じて、子どもたちに接してきたおふたりの講師を迎えて「ものづくり教育」の未来を考えます。

●とき 平成19年 **6月23日(土)** 午後1時開演

●ところ コンパルホール 3階多目的ホール(大分市府内町)

入場無料
要整理券



●演題「ロボコン先生奮闘記
—地方から世界へ・20年の歩み」

●講師 下山 大先生(青森県八戸市立東中学校技術科教諭)

20年以上にもわたってロボット制作を授業に取り入れ、ものづくり教育を実践。特に八戸三中で始めたロボットコンテストは大きな成果を挙げ、全国から注目を浴びる。



●演題「ロボットコンテストは
なぜ教育に良いのか」

●講師 森 政弘先生

自在研究所所長・東京工業大学名誉教授
日本ロボット学会名誉会長・NHKロボコン審査委員

お申し込み・お問い合わせ

大分合同新聞社 事業部

TEL.097-538-9647

FAX.097-538-9690

Mail. jigyou@oita-press.co.jp

■主催／大分合同新聞社、NPO法人大分研究所
■後援／大分県教育委員会、大分県高等学校文化連盟、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、FM大分

■共催／大分県中学校技術・家庭科教育研究会、大分県高等学校教育研究会工業部会